



「出合いのpromナード香里こもれび水路」は、枚方市が香里ヶ丘地区の団地中心部のショッピングセンターや公共施設に隣接する水路を公共下水道雨水幹線として暗渠化する際、その地上部を親水性のある施設として整備したものである。この事業は、都市空間にうるおいを与える良好な水辺景観の創造を図るために、せせらぎ水路や遊歩道を設け、植栽や東

屋、ベンチなどを整備し、子供たちが水遊びをしたり、市民の出合いの場であったり、四季の草花を楽しみながら憩いやすらぎのひとつときを得られる場になるようにとの目的で施工された。施設の名の由来は、せせらぎの横を通る市道の並木の間からみえる日差しのもれびをイメージして、命名したものである。

DATA・BOARD ⑧3

- ①大阪府枚方市香里ヶ丘3丁目
- ②延長：615m
- ③せせらぎ水路、遊歩道、石段、東屋、ベンチほか
- ④玉石、白御影石、擬石タイル、透水性ブロック、植栽ほか



83

出合いのpromナード香里こもれび水路

●出合いを演出する街角